

2024年11月13日

報道関係各位

GMO インターネットグループ株式会社

## GMO インターネットグループ、「NVIDIA AI Summit」で AI・ロボティクス時代のインフラ基盤とセキュリティを紹介 ～国内最速レベルの「GMO GPU クラウド」で日本の AI 産業発展に貢献～

GMO インターネットグループ株式会社（代表取締役グループ代表：熊谷 正寿 以下、GMO インターネットグループ）は、2024年11月12日（火）から13日（水）にかけて開催された「NVIDIA AI Summit」に Platinum+スポンサーとして出展し、AI とロボティクスの未来を支える基盤技術について講演を行いました。



### 【「NVIDIA AI Summit」について】

（URL：<https://www.nvidia.com/ja-jp/events/ai-summit/>）

本イベントは、NVIDIA が主催する国際的な AI カンファレンスで、50 以上のセッションを通じて世界中の AI 開発者や研究者、ビジネスリーダーが最新の AI 技術や応用事例について議論を交わしました。

### 【ブース概要】

GMO インターネットグループは、11月22日にリリース予定の「GMO GPU クラウド」を中心に紹介するブースを出展しました。

GMO インターネットグループでは、2024年6月に設立した GMO AI&ロボティクス商事株式会社（以下 GMO AIR）を通じて、この「GMO GPU クラウド」やセキュリティ技術など、来る AI・ロボティクス社会での活用が期待されるソリューションをお客様に提供してまいります。

そのためブース中央の大型モニターでは、同サービスをはじめ、GMO AIR、GMO サイバーセキュリティ by イエラエ株式会社（以下、GMO サイバーセキュリティ by イエラエ）の動画を上映し、GMO インターネットグループの幅広い技術力とサービスソリューションを訴求しました。

ブースを訪れた方々からは、「GMO GPU クラウド」の高いパフォーマンスと利便性について多くの質問が寄せられ、今後のビジネス展開に向けた貴重な交流の場となりました。

## 【講演概要】

GMO インターネットグループは 13 日に「GMO が支える AI・ロボティクス社会の計算基盤とセキュリティ」と題した講演を行い、GMO インターネットグループ ドメイン・ホスティング事業本部 GMO GPU クラウド プロダクトマネージャーの川村 周と、GMO サイバーセキュリティ by イエラエのサイバーセキュリティ事業本部執行役員である小池悠生が、AI・ロボティクス時代に不可欠な GPU 計算資源とセキュリティの脅威・対応策について解説しました。

### ■ GMO インターネットグループ

#### ドメイン・ホスティング事業本部 GMO GPU クラウド プロダクトマネージャー 川村 周

「Windows95 の登場から始まったインターネット革命以来、GMO インターネットグループはインターネットインフラに注力し続けてきました。2022 年に ChatGPT が登場し、インターネット革命は AI・ロボティクス革命に突入したと考えています。GMO インターネットグループは AI・ロボティクスのためのインフラ提供が重要だと考えています。



私たちは『AI で未来を創る No.1 企業グループへ』をスローガンに掲げ、AI・ロボティクス時代に対応したサービス展開を進めています。特に注力しているのが、AI 学習に不可欠な GPU 計算資源の提供です。GPU クラスタの導入には高度な技術と専門知識が必要ですが、私たちはこれまでのインフラ提供の経験を活かし、最適化された GPU 環境を提供します。

その一環として、11 月 22 日に『GMO GPU クラウド』をリリース予定です。このサービスは、NVIDIA H200 Tensor コア GPU を採用した生成 AI 向けの GPU クラウドサービスです。AI・ロボティクス革命の進展に合わせ、私たちは最先端のインフラを提供し続けることで、この新時代の発展に貢献していきます。」

### ■ GMO サイバーセキュリティ by イエラエ

#### サイバーセキュリティ事業本部執行役員 小池悠生

「AI・ロボティクス革命の到来により、ロボットを含む動く“モノ”に対するセキュリティ対策や、AI が扱うデータのプライバシー保護がますます重要になっています。特に、あらゆるモノがインターネットにつながる IoT 社会において、ロボットが悪用されれば、物理的な危害さえもたらす危険性があります。



また、LLM のような生成 AI は、従来の AI と比較して、情報の検索・要約、そしてユーザーとのインタラクションが容易であることから、悪意のあるプロンプトによる操作や機密情報漏洩のリスクも孕んでいます。

GMO サイバーセキュリティ by イエラエは、世界最大級のセキュリティカンファレンスで開かれたセキュリティコンテスト『DEF CON Cloud Village CTF』で 2 年連続世界 1 位を獲得したホワイトハッカーの知見を活かし、これらの課題に対する先進的なソリューションを提供しています。

GMO インターネットグループは、11 月 22 日にリリース予定の『GMO GPU クラウド』をはじめとする AI・ロボティクス時代のインフラ提供と、GMO サイバーセキュリティ by イエラエによる高度なセキュリティサービスを通じて、AI とロボットの安全・安心な活用を総合的に支援してまいります。」

GMO インターネットグループは、AI・ロボティクス分野への投資を強化しています。GMO インターネットグループは、「AI で未来を創るナンバー 1 企業グループへ」を掲げ、グループ全パートナーを挙げて生成 AI を活用し、時間とコストの節約、既存サービスの質向上、AI 産業への新サービス提供を進めています。これらの取り組みを通じて、日本の AI 産業の発展に大きく寄与していきます。

GMO インターネットグループは今後も、先端技術の研究開発と実用化を進め、AI・ロボティクス時代におけるインフラ基盤の構築に尽力してまいります。

【「GMO GPU クラウド」について】（URL : <https://gpucloud.gmo/>）

# GMO GPUクラウド

GMO インターネットグループは、2024年11月下旬サービス開始予定の「GMO GPU クラウド」を通じて、高性能な GPU 計算資源を提供し、AI 開発や機械学習に不可欠な環境を整備していきます。

「GMO GPU クラウド」は、マルチノードで GPU の最高の性能を引き出すことができる、国内最速レベルの GPU クラウドサービスです。高性能な「NVIDIA H200 Tensor コア GPU」（以下、H200 GPU）を採用し、大規模言語モデルの学習時間を大幅に短縮することで、AI 開発の効率を大幅に向上させます。

また、AI ワークロード専用設計された世界初のイーサネットファブリック「NVIDIA Spectrum-X」（以下、Spectrum-X）を国内クラウド事業者で初めて採用しています。この H200 GPU、Spectrum-X、NVIDIA BlueField-3 DPU により、生成 AI 開発や機械学習に最適化した高水準の GPU クラウド環境を実現します。特筆すべきは、ジョブ管理を含めたネットワーク環境も NVIDIA 社のサポートを受けており、NVIDIA 社の推奨構成で提供している点です。

さらに、最も要求の厳しい AI/ML/DL 大規模モデルをトレーニングするよう設計された Dell PowerEdge XE9680 (NVIDIA H200 SXM 8 基搭載)を採用し、システムの構築を進めています。

GMO インターネットグループは、本サービスを通じて、生成 AI 分野やハイパフォーマンス・コンピューティング (HPC) 分野に取り組む企業や研究機関に対し、インフラのチューニングが不要の高水準な計算環境を提供し、お客様の開発期間の短縮とコスト低減に貢献し、国内 AI 産業の発展を促進します。

・提供開始時期：2024年11月22日 予定

## ■ 「GMO GPU クラウド」の特長

### 1. 「NVIDIA H200 Tensor コア GPU」搭載

最先端の AI スーパーコンピューティングプラットフォームである NVIDIA HGX™ H200 は、32 ペタフロップスの FP8 ディープラーニングコンピュータと 1.1 テラバイト (TB) の高帯域幅メモリを備えた、次世代 GPU 性能の H200 GPU を搭載しています



▲NVIDIA H200 Tensor コア GPU

### 2. 国内クラウド事業者初となる「NVIDIA Spectrum-X」の採用

AI ワークロード専用設計された世界初のイーサネットファブリックである NVIDIA Spectrum-X を国内で初めて採用。Spectrum-X はネットワークのパフォーマンスを強化し、AI ワークロードの高速処理、分析、実行を可能にします。



▲NVIDIA Spectrum-X

### 3. NVIDIA BlueField-3 DPU によるクラウドネットワークアクセラレーション

NVIDIA BlueField-3 データ処理ユニットは、データへの GPU アクセスを加速、AI アプリケーションの配信を合理化し、クラウドインフラのセキュリティ体制を強化します。

#### 4. DDN の超高速ストレージを採用

NVIDIA プラットフォームとの組み合わせで最適なパフォーマンスを発揮する DDN の高速ストレージを採用。強力な性能を持つ AI 開発プラットフォームをワンストップで提供します。

#### 5. NVIDIA AI Enterprise による迅速な環境構築・管理

NVIDIA AI Enterprise は、データサイエンスパイプラインを加速し、プロダクショングレードのコパイロットやその他の生成 AI アプリケーションの開発と展開を合理化する、エンドツーエンドのクラウドネイティブなソフトウェアプラットフォームです。



▲NVIDIA AI Enterprise

#### 6. 業界標準のジョブスケジューラーSlurm を採用

クラスタシステムのための業界標準であるジョブスケジューラーです。リソースの割り当て・ジョブの制御・モニタリング機能を提供します。

### 【GMO インターネットグループ株式会社について】

GMO インターネットグループ株式会社は、1995 年 12 月にインターネット事業を創業して以来、“すべての人にインターネット”をコーポレートキャッチに、インターネットの場の提供に経営資源を集中し、インターネットをより豊かに便利にするべく事業を展開してまいりました。

現在では、インターネットインフラ事業、インターネット広告・メディア事業、インターネット金融事業、暗号資産事業を展開しています。ご利用いただいているお客様の数は 2024 年 9 月末時点で 1,518 万顧客、上場企業 10 社を中心とした全 111 社、グループパートナー数約 7,500 名の総合インターネットグループに成長しています。また、「AI で未来を創るナンバー 1 企業グループへ」を掲げ、グループ全パートナーを挙げて生成 AI を活用することで、① 時間とコストの節約、② 既存サービスの質向上、③ AI 産業への新サービス提供を進めています。

以上

#### 【報道関係お問い合わせ先】

- GMO インターネットグループ株式会社  
本体事業管理本部 広報担当 川縁  
TEL : 03-5456-2555 E-mail : [pr@gmo.jp](mailto:pr@gmo.jp)
- GMO サイバーセキュリティ by イエラエ株式会社  
マーケティング部広報担当 伊礼  
TEL : 03-6276-6045  
E-mail: [irei@gmo-cybersecurity.com](mailto:irei@gmo-cybersecurity.com)
- GMO インターネットグループ株式会社 グループ広報部 PR チーム 山崎  
TEL : 03-5456-2695 URL : <https://www.gmo.jp/contact/press-inquiries/>

#### 【サービスに関するお問い合わせ先】

- GMO インターネットグループ株式会社  
ドメイン・ホスティング事業本部  
E-mail : [aicloud@gmo.jp](mailto:aicloud@gmo.jp)
- GMO サイバーセキュリティ by イエラエ株式会社  
URL: <https://gmo-cybersecurity.com/contact/service/>

#### 【GMO インターネットグループ株式会社】 (URL : <https://www.gmo.jp/>)

会社名	GMO インターネットグループ株式会社 (東証プライム市場 証券コード:9449)	
所在地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー	
代表者	代表取締役グループ代表 熊谷 正寿	
事業内容	■ インターネットインフラ事業	■ インターネット広告・メディア事業
	■ インターネット金融事業	■ 暗号資産事業
資本金	50 億円	

Copyright (C) 2024 GMO Internet Group, Inc. All Rights Reserved.